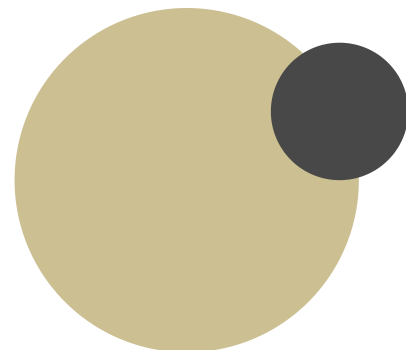




あっと つしま



医師を支える



医師事務作業補助者

医師が診療に専念するために

医師は通常の診療以外に、実は多くの事務作業も行っています。勤務医の労働環境の改善のため、業務負担を軽減するために、病院には医師の仕事をサポートする専門職が多数在籍しています。看護師や薬剤師などはみなさんよくご存じだと思います。

その中でも特に医師の事務業務を補助する職種として「医師事務作業補助者」は創設されました。医師の指示に基づき、事務的な業務をサポートすることが認められている職種です。

医療分野について専門的な教育を受けた事務職の存在は、病院を維持するために必要不可欠の存在です。

電子カルテ代行入力

外来診察室で、医師の診療に同席します。検査や次回の診療予約などの調整をします。

病棟では病状説明やカンファレンスなど、医師に同伴することもあります。



業務の一例

文書作成補助

診断書や医師の意見書などの作成の補助をします。

院内がん登録や症例登録業務は、医師の研修などに用いられることもあり、データ集計や報告資料作成も業務のひとつです。



業務内容は病院や医師、医師事務作業補助者の経験年数などによって異なります。

上記は医師事務作業補助者の業務として想定されるものであり、当院での実態とは一部異なる場合があります。

仕事をする上で大切にすること

医療事務とは違い、受付窓口業務や会計業務は行いません。

すべての業務は医師の指示に基づき行われるので、医療の知識や読解力・判断力が求められ、仕事中は気が張った状態で行われることも。オンとオフを切り替えること、同僚と助け合うこと、健康に気を配ることを心がけましょう。

サポートを必要としている医師がいます。

令和3年9月現在、当院には6名の医師事務作業補助者が在籍しています。新たに一緒に働く医師事務作業補助者を募集しています。

採用後は業務についてしっかりサポートしますので、初心者でも大丈夫です。

採用に関する条件や業務内容などはHPを確認してください。



編集後記

医師の業務は非常に多岐にわたり、負担軽減が必須の課題となっています。医師事務作業補助者はまだ認知度が低い業種ですが、今後ますます活躍が期待されています。

津島市民病院 広報委員会
2021年9月発行

津島市民病院 採用



津島市民病院
ホームページ

津島市民病院
津島市橘町3丁目73番地
0567-28-5151